



広
報

みまむ

町の規模		前月比
世帯数	1,870戸	(+1)
人口	5,296人	(-1)
男	2,470人	(+3)
女	2,826人	(-4)
(平成元年12月31日現在)		

平成2年1月5日 No144
 発行 愛媛県西宇和郡三崎町
 三崎町役場 ☎54-1111 印刷
 編集 総務部 豊豫社



申し上げます

お祈り

ご多幸を

皆々様の

新春を迎え

謹賀新年



思いやる心をはぐくもう

ボランティア活動で



社会に価値ある一票を



はたちと選挙権



年頭のあいさつ

平成二年



対話と参加のまちづくりを

三崎町長 菊池 功

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には、おそろいで輝かしい新春をお迎えになられたことを、心からお喜び申し上げます。

皆様には、平素から町政伸展のため、格別のご理解とご支援を賜わり、心から感謝申し上げます。

おかげをもちまして、厳しい状況のなかで、関係機関のご指導ご協力をいただき、懸案の県立三崎高等学校の移転改築、南予用水受皿の農道・かんばい事業・漁港・港湾・住宅・下水などの整備により、新しい町づくりに努めてまいりました。

昨年は、国際情勢の複雑化に加え、平成への改元、政権交替、参院選与野党逆転、新しいなぎ景気のなかでの、株高、消費ブームをはじめ、本町農漁業の低迷、集中豪雨災害など、文字

どおり激動の年となりましたが、一方、瀬戸大橋開通による、高速道路整備の促進、山陽道に代わるオ二国土軸構想など「四国新時代」地域の時代への幕あけともなりました。

信念と責任をもって

新年明けまして

おめでとうございます。

明るい希望に満ちた平成二年の新春を迎え、皆さんのご健勝とご発展を心からお喜び申し上げます。

平素は何かと議会に對しまして深いご理解とご協力を賜わり厚くお礼を申し上げます。さて、今年平成二年は町制を

どおり激動の年となりましたが、近く完成予定となっており、スピードその他多目的活動活用が期待されております。今後とも、生き残れる農業・漁業の基盤づくりはもとより、小中学校施設整備、住宅建設・高令者生きがい対策、観光開発をはじめ、町づくりを担う人材育成・町の将来計画のための町新総合振興計画策定など、いきいきとした人づくり、産業づくり、地域づくりの町政推進のため全力をあげる覚悟であります。何とぞ、町民の皆様のお一層のご鞭撻とご支援を心からお願い申し上げます。

最後にになりましたが、本年も町民の皆様にとりまして、最良の年でありませう、ご健勝とご多幸を、心からお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

三崎町議会議長 中田 幸蔵

施行いたしましたから、三十五年と云う誠に意義深い年に当りますが、ご承知のとおり町をとりまく諸情勢は非常に厳しい現状にあります。このため私共議員は、今こそ議会と執行機関は、地方自治運営の車の両輪とも言われます。その一つの役割としての議会の機能を十分に發揮し、信念と責任をもって住民

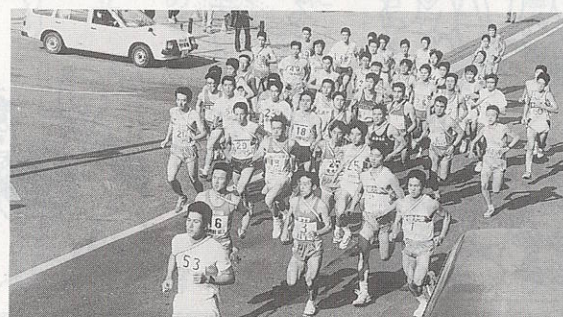
臼杵陸協三年連続V

89 佐田岬メロデーライン駅伝競走大会

十一月二十六日(日)午前十時三十分商工会前を、菊池町長の号砲により五十人が一斉にスタート、春の日射しを思わせる佐田岬メロデーライン四〇・一九七キロに挑戦しました。

クラブ・団体の部は臼杵陸協Aがオ一区からトップにたち、同じ出身地の臼杵陸協Bに二分の差をつけて三年連続優勝を果した。

高校の部では吉田高校が伝統校の力を發揮し他校を圧倒した。三崎高校は二年ぶりの出場であったが、惜しくもオ8位に。又、三崎町チームが欠場したのが悔やまれる今大会であった。



大会記録

区分	一般の部	クラブ・団体の部	高校の部
総合記録	優勝 愛媛大学A 2' 18' 54"	臼杵陸協A 2' 09' 28"	吉田高校 2' 11' 29"
	2位 NTT四国陸上部 2' 19' 43"	臼杵陸協B 2' 11' 21"	八幡浜工業高校 2' 18' 29"
	3位 愛媛大学B 2' 25' 41"	松山陸協A 2' 12' 31"	帝京第五高校 2' 22' 41"
区間記録	1区 (NTT四国) 竹内重一 21' 31"	(臼杵陸協A) 河野徳次 21' 30"	(吉田高校) 高橋良誠 21' 58"
	2区 (愛媛大学A) 辻田英樹 37' 12"	(臼杵陸協A) 春藤秋生 33' 36"	(吉田高校) 薬師寺丈宏 36' 06"
	3区 (NTT四国) 奥田忠義 24' 40"	(松山陸協A) 永谷敦士 24' 21"	(吉田高校) 棟田政和 24' 25"
	4区 (愛媛大学B) 渡辺和孝 17' 56"	(臼杵陸協B) 藤丸俊之 17' 12"	(吉田高校) 兵頭清和 18' 10"
	5区 (NTT四国) 大津哲雄 15' 52"	(松山陸協A) 源義徳 15' 09"	(吉田高校) 松本勇 15' 23"
	6区 (愛媛大学A) 井上和明 17' 04"	(臼杵陸協B) 玉井裕之 16' 04"	(吉田高校) 清家一弘 15' 27"

金森高雄氏(町議会議員)

◆全国表彰◆

―全国町村議会議長会創立四十周年記念に―

平成元年十一月三十日(木)東京

武道館大ホールにおいて、開催された全国町村議会議長会創立四十周年記念、第三十三回町村議会議長全国大会で、町議会議員の金森高雄氏が特別表彰を受け、平成元年第四回三崎町議定会例会において伝達式が行われました。

今回の受賞は同会四十年の歩みとしての特別賞とあって、金森氏自身も感慨深いものとなりました。

たようであります。

現在、同氏は町議会十回当選という業績に加え、三崎町農業委員会会長、三崎町土地改良区代表監事と精力的に公職をこなす。町の発展に寄与されています。

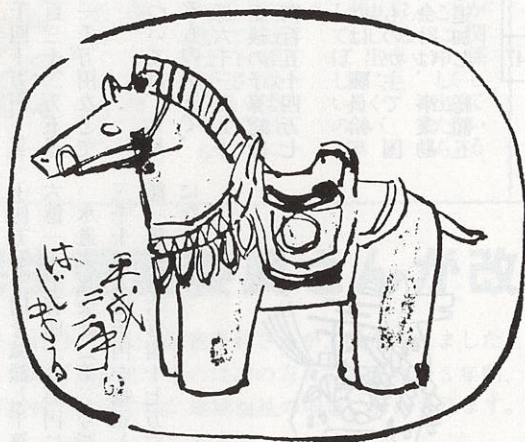
今回の特別表彰は平成元年三月受賞の県政発足記念知事表彰につづくもので、一年間に二回もの大きな賞となりました。

1月の休日急患診療予定表

※変更の場合がありますから、ご利用の際は確認して下さい。

1日	二名津診療所	54-0743
2日	山下医院	54-0073
3日	門田医院	54-0034
7日	串診療所	56-0032
14日	三崎診療所	54-1050
15日	二名津診療所	54-0743
21日	山下医院	54-0073
28日	門田医院	54-0034

今年は午年



◎金森高雄氏のこれまでの受賞(地方自治関係)

- 昭和36年2月2日 全国町村議会議長会長表彰(議長永年勤続)
- 昭和52年10月12日 四国四県町村議会議長会長表彰(地方自治功労)
- 昭和59年3月28日 国土改良事業団体連合会長表彰(土地改良功労)
- 昭和61年4月29日 藍綬褒章受賞(地方自治功績)
- 昭和61年10月20日 自治大臣感謝状(永年在職町村議会議員に関する)
- 平成元年2月20日 県政発足記念知事表彰(地方自治功労)

伝達式



平成

二年は午年です。馬は、人間と意志のかような家畜として、昔から親しまれてきました。利口な動物というわけです。

でも、最近では、馬を見かけることが少なくなりました。八万二千頭――これは、日本で飼われている馬の一番最近の数です。そのほとんどが乗馬用で、農耕馬、ばん馬(荷を引かせる馬)などは少数派です。ちなみに牛は肉牛、乳牛を中心に約四百七十万頭が飼育されています。

人類が馬を家畜として飼いはじめたのは、牛よりも遅く、紀元前四千年ごろと推定されています。そして今日まで、運搬用、

農耕用、乗馬用はもちろん、競争や狩猟にも馬は登場します。

こうした

馬と人間との密接な関係を反映して、馬についての諺や漢字が豊富です。

「馬がいなくなると、天気がよくなる」とか、「馬がはねると雨になる」という地域があるかと思えば、一方では、「雨になる」のでなく「晴れる」と、反対の意味を言う地方もあります。馬と人間との関係、その地域の気候条件などの違いによるものでしょう。

馬偏

のつく文字もいろいろあります。

駅、駐車場などは現代でも重要な交通用語です。かつて、馬が活躍した時代がしのばれます。

「驚」は、馬が前足を上げて、後ろ足で立ち、上向き意味で、驚いたとき、このような姿勢になります。「驕」は馬がたくさん寄り集まることで、それが「驕がしい」の意味になりました。ところで、初もうでや合格祈願に奉納する絵馬は、もとは神社や寺に馬を奉納する代わりに、馬の絵を書いたのが始まりとされています。

さて、今年、馬力アップして大いに頑張りますか、それとも馬耳東風……マイペースでんびりいきますか。いずれにしても、ウマく乗り切りたいものです。

第1表 一般会計歳入歳出予算額

(単位：千円)

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure), each with sub-columns for '款' (Category), '補正前の額' (Original Amount), '補正額' (Correction Amount), and '計' (Total). Rows include items like '1町税', '2地方譲与税', '3利子割交付金', etc.

第2表 国民健康保険特別会計予算額

(単位：千円)

Table with columns for '会計名' (Account Name), '補正前の額' (Original Amount), '補正額' (Correction Amount), and '計' (Total). Rows include '事業勘定' and '施設勘定'.

第3表 水道事業会計予算額

(単位：千円)

Table with columns for '補正前の額' (Original Amount), '補正額' (Correction Amount), and '計' (Total). Rows include '収益的' (Beneficial) and '資本的' (Capital) categories with '収入' (Income) and '支出' (Expenditure).

第四回 町議会定例会

まちづくりの

条例決まる

平成元年第四回三崎町議会定例会が、十二月十九日開かれまし

提案され可決承認されました。条例の提案は六件であったが、議案第六十九号・七十号で提案

今定例会は、昭和六十三年年度一般会計歳入歳出決算の認定、平成元年度一般会計補正予算(第五号)、三崎町まちづくり基金条例の制定など十八議案が、

また、一般会計で補正された、

定に五十万円を追加し、総額五

主なものは、総務費一千三十九万三千円、衛生費三千三百一十一万円、土木費三千四十万円、災害復旧費七千七百三十二万五千円諸支出金一億一千万円などです。

億九千五百四十三万五千円に、直営診療施設勘定では、二百八十四万七千円を減額し予算総額六億一千七百四十八万円に。



平成元年 第四回 町議会定例会

に提案・承認された議案

- List of resolutions including: 〇会期の決定 自平成元年十二月十九日 至平成元年十二月二十一日 〇議案第五十九号 昭和六十三年三崎町一般会計歳入歳出決算の認定について 〇議案第六十号 昭和六十三年三崎町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 〇議案第六十一号 昭和六十三年三崎町港湾整備特別会計歳入歳出決算の認定について 〇議案第六十二号 昭和六十三年三崎町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について 〇議案第六十三号 昭和六十三年三崎町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について 〇議案第六十四号 昭和六十三年三崎町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について 〇議案第六十五号 三崎町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 〇議案第六十六号 職員給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 〇議案第六十七号 単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 〇議案第六十八号 三崎町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について 〇議案第六十九号 三崎町まちづくり基金条例の制定について 〇議案第七十号 三崎町観光開発基金条例の制定について 〇議案第七十一号 平成元年度三崎町一般会計補正予算(第五号)の制定について 〇議案第七十二号 平成元年度三崎町国民健康保険特別会計補正予算(第三号)の制定について 〇議案第七十三号 平成元年度三崎町水道事業会計補正予算(第二号)の制定について 〇議案第七十四号 三崎町の区域内にあらたに生じた土地の確認について 〇議案第七十五号 あらたに生じた土地の字の区域編入について 〇議案第七十六号 公有水面埋立ての諮問に対する答申について

『ふるさと創生事業』 まちづくり 基金に五千万円！

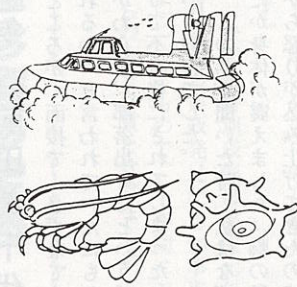
昨年四月に町民の皆様からアイデア募集をしておりました「ふるさと創生一億円事業」のつかいみちが検討を重ねた結果、決定いたしました。

ひとつは「まちづくり基金」で一億円の中から四千万円と一般財源一千万円の合計五千万円で基金をつくりその利子によって農漁商工業者の後継者の研修やイベントへの助成などを行うというもの。

もうひとつは「観光開発基金」で、これは一億円のうち六千万円を積み立てておいて、観光開発のための先行投資をするというものです。

アイデアの募集に際しましては貴重なご提言をお寄せいただき感謝申し上げます。

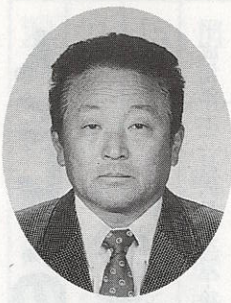
今後とも町行政に對しましてご協力、ご支援のほどお願いいたします。



行政相談委員に

山下茂さん

平成元年12月1日付で町担当の行政相談委員に山下茂さんが



委嘱されました。皆さんの中で、国・県・町の仕事、JR・NTT・日本たばこや公庫・公団・事業団といった特殊法人の仕事について、

- 説明に納得できない
- 処理がまちがっている
- 苦性を申し出たが、その措置に納得できない

といった苦情等がある場合、また、

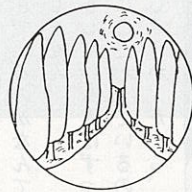
1990年世界農林業センサスにご協力をお願いします。

農林水産省では、本年2月1日現在で、全国の農家、林家などを対象に「世界農林業センサス」という調査を実施します。

この調査は、全国的規模の中で「農林業に関する国勢調査」ともいべき大切な調査で、農家のみなさんのご協力が必要になります。

調査結果は、統計表にまとめ、農林業施策推進の基礎資料として使われます。

調査の方法は、調査員がおうかがいして、農業の経営状況などをおたずねし、調査票に記入します。調査しました事項は、統計としてまとめるだけに使われ、個人の情報として使うことは法律で固く禁じられており、絶対ありませんので、ありのままをお答えいただきますよう、ご協力をお願いします。



火災予防は気持ちの点検から！ 火災防止に心がけましょう。

- 寒い時期には、ストーブなどの火気を使うことが多くなり空気が乾燥し、また、風が強く火災の発生する率が高くなります。火災は長年の蓄積が一瞬のうちに消えてしまう、大変おそろしいものです。一時の油断が大敵です。
- 1、寝タバコやタバコの投げ捨てはしない。
 - 2、子供の近くにライターなど
 - 3、風の強いときは、たき火をおかない。
 - 4、天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
 - 5、ストーブには、燃えやすいものを近づけない。
 - 6、熱をもつ電気製品には、燃えやすいものを近づけない。
- 今一度、気持ちを点検し、火災防止に心がけましょう。
- 日頃から心がけるポイント
- 1、寝タバコやタバコの投げ捨てはしない。
- 2、子供の近くにライターなど
- また、廃材の焼却、枯枝、ゴミの焼却をするときは、役場総務課か、地区の消防分団長へ連絡してください。

民生児童委員さんが改選

12月1日付で民生・児童委員さんが、改選されました。あなたの地区を担当するのは次の方々です。今後3年間、社会奉仕の精神で、自主的に地域福祉の増進に努められます。よろしく、お願いいたします。

(平成元年12月1日現在)

住所	氏名	電話	年齢	担当地区
三崎	磯崎 菊男	54-1249	66	灘・サザエバヤ
三崎	谷上 萬治	54-0926	66	赤坂・川之元・中尾
三崎	菊池 健一	54-0196	62	杉山・中西・大西
三崎	二宮 倉子	54-0813	72	上・札場
三崎	大下 大勤	54-0153	63	☆須賀・中村
高浦	山本 秀夫	54-0027	57	☆
佐田	中村 保江	54-1673	66	
大佐田	中村 ユキ子	54-0801	57	
井野浦	塩崎 進	54-2004	62	
与侈	伊藤 忠光	54-1652	51	☆
串	泉 重徳	56-0450	65	
正野	伊井 速雄	56-0055	64	
二名津	今川 又一	54-0608	57	☆西・東・中
二名津	村井 タマエ	54-0613	62	向
明神	川越 利康	54-0195	63	
松	村尾 正一	54-1483	61	
名取	幸谷 幸子	54-0887	69	
釜木	川井 福治	54-2078	59	
平磯	梶原 亀義	54-1011	50	☆

任期・3年 (平成元年12月1日～平成4年11月30日)

☆……新任

人としての道

心をたいせつに

平成元年十二月六日(水)午後一時三十分から町民会館四階ホールで、人権作文・書写作品の表彰式がおこなわれました。作文の部は小学校十四点・中学校十五点が出品され、町長賞・教育長賞・佳作とそれぞれ選

八幡浜人権擁護委員協議会長賞の伝達式も同日行われました。表彰式後二名津小学校六年生の浅野友紀さんと、申中学校三年生の前田美千代さんが表彰作文を朗読し出席者から盛大な拍手を。

最後に被表彰者を代表して、三崎中学校三年の石崎百合子さんが謝辞を述べ閉式しました。出品された作品はどの作品も立派なものばかりで感銘させられました。

動いているのに、とむしように腹がたつて、悲しくて、情けなくなつてしまいました。話の中の「うちの部落では、しょうがないんかのう」という言葉が、私の胸に悲しく響きました。そして何よりも考えなくてはならないのは、こういうことは物語ではなく、実際に私達の回りで

とが私達の使命だと思えます。部落差別を「かわいそう」とかいうのではなくて、自分のこととして考える必要があると思えます。

『部落差別について』

申中三年 前田美千代



ところが、面接で「必ず来てくれるね」と言われていたにもかかわらず、部落出身だというだけで不合格にされてしまったという内容でした。

そこでは、どうして部落差別があるのだろうかと考えました。

部落の起こりは、農民に文句を言わず働かせるために、農民より低い身分の人々を作り、

私だつたら、誰がどういう所に住んでいるのかなんて気になんかしません。

と声で「それは間違っている」と言いたいと思えます。そして、少しでも差別を受けている人の苦しみを理解できる様に、身をもって行動したいです。

「人権」……私はこの言葉に大変な重みを感じます。私たちが今までに、いろいろな場面で人権について学習してきました。ひと口に「差別」と言っても、いろいろな意味があるのですが、私がとても悲しいと思ったのは「部落差別」のことです。

ある道徳の時間のことです。差別——部落差別について話し合いました。この話を聞いた時、私は強い衝撃をうけたのです。ある青年が、就職試験を受け、大変良い成績で合格しました。

……青年のために準備し、喜んでいた家族の気持ちを思うと、

差別をしている人はずっと昔のことにとだわっているのでは

町長賞受賞者

教育長賞受賞者



人権について

二名津小 六年 浅野友紀



「『人権』とはなんだろう。私はそう思いながら一年生の時から人権作文を書いてきた。ふとした時に先生が

「人間には生まれた時から人間として生きる権利があります。権利といのは、その人が当然主張できることや、しても当然のことをいいます。ところが、世の中には自分を中心に考える人が多く、人の権利までうばいとったり、いらんことを言う人がいるのです。」

と、言われた。私は自分のことを言われたような気がして、少し顔が赤くなった。そして「自分中心に考える人」という言葉が頭からはなれなかった。反省することがたくさんあるからだ。たとえば、家族の中のことである。私は長女だ。妹や弟に対して、えらそうに命令したり、両親から何かを頼まれても、妹に仕事を押しつけることがあった。妹や弟は私に言い返したりせずに、泣いたり、だまって仕事をしてくれるだけだった。自分が楽をしたいばかりに、力の弱い子にいやなことを押しつけたのだ。

腕の骨を折った時も、家族が心配してくれるのをいいことに、私はわがままにふるまった。家族は腹が立つても、私がケガをしているのがまんしてくれたのだらう、私はそのことを「家族の愛情だから当たり前よ。」と思っていたのだ。今思うと、私は自分のことしか考えていなかったのだ。

他にも、人の気持ちを考えなかったと思うことがある。体の不自由な人に会うと、ふり返って見たり、何となくよけて通ってしまうのだ。「かわいそうだな。」とは思うけど、どうしてか私とはちがうように思ってしまう。そのことをよく考えてみると、「自分は健康だからよかつた。」という気持ちの底にあることに気が付いた。そんな時に、社会で江戸時代の身分制度のことを学習した。農民には、「下を見てくらせ」といってなだめたということを知って、私は自分と同じだと思った。自分より力の弱いものと比べて、自分が上にいるという気持ちがあるのだ。

ところが、道徳の時間にパラリンピックの話の聞いた時、今までの考えがふき飛んでしまった。両腕のない人が必死にサッカーボールを追いかけていたり、車いすでバスケットをしているのだ。健康な私でさえ、おそくまでしたバスケットの練習や、暑い中の陸上練習は苦しかったのだから、彼らの練習はものすごくかたつと想像できる。私が骨を折った時のように、人に甘えた気持ちでは絶対にこんなことはできないだらう。彼らは相当強い心の持ち主なのだということの方が多いのだ。

それからは、妹や弟に対する態度を変えている。家族もやさしくなったような気がする。自分が変われば、きつと周りも変わるのだ。

と、言われた。私は自分のことを言われたような気がして、少し顔が赤くなった。そして「自分中心に考える人」という言葉が頭からはなれなかった。反省することがたくさんあるからだ。たとえば、家族の中のことである。私は長女だ。妹や弟に対して、えらそうに命令したり、両親から何かを頼まれても、妹に仕事を押しつけることがあった。妹や弟は私に言い返したりせずに、泣いたり、だまって仕事をしてくれるだけだった。自分が楽をしたいばかりに、力の弱い子にいやなことを押しつけたのだ。

ところが、道徳の時間にパラリンピックの話の聞いた時、今までの考えがふき飛んでしまった。両腕のない人が必死にサッカーボールを追いかけていたり、車いすでバスケットをしているのだ。健康な私でさえ、おそくまでしたバスケットの練習や、暑い中の陸上練習は苦しかったのだから、彼らの練習はものすごくかたつと想像できる。私が骨を折った時のように、人に甘えた気持ちでは絶対にこんなことはできないだらう。彼らは相当強い心の持ち主なのだということの方が多いのだ。



被表彰者を代表して謝辞をのべる石崎さん

表彰者

人権作文(小学校の部)

町長賞(3点)

- 正野小 5年 伊井晴代
- 二名津小 6年 浅野友紀
- 大佐田小 6年 佐々木志野

教育長賞(3点)

- 二名津小 1年 堀本周平
- 名取小 1年 梶原雄吾
- 正野小 2年 梶原 彰

佳作(8点)

- 三崎小 1年 宮川まい
- 大佐田小 1年 中村豪成
- 申 小 3年 森長いずみ
- 名取小 4年 藤原重人
- 申 小 4年 藤田 亮
- 与修小 4年 加藤敬子
- 与修小 5年 宇都宮和史
- 三崎小 6年 小田美里

書写作品(小学校の部)

町長賞(3点)

- 三崎小 3年 小田絢子
- 与修小 4年 加藤敬子
- 与修小 6年 吉森奈美

教育長賞(3点)

- 申 小 3年 阿部一人
- 三崎小 4年 渡辺香奈
- 三崎小 6年 中村晃子

佳作(21点)

- 二名津小 3年 石井 渚

人権作文(中学校の部)

町長賞(2点)

- 大佐田小 3年 中村顕成
- 与修小 3年 竹本健吾
- 大佐田小 4年 山下真由子
- 名取小 4年 辻 洋祐
- 名取小 5年 谷川彰浩
- 大佐田小 5年 山本圭子
- 与修小 5年 宇都宮和史
- 名取小 6年 西谷真一
- 大佐田小 6年 宮本雅生
- 申 小 4年 藤田 亮

教育長賞(2点)

- 名取小 3年 垣内なぎさ
- 正野小 3年 清水達也
- 二名津小 4年 山西将樹
- 正野小 4年 清水みゆき
- 二名津小 5年 田村幸生
- 三崎小 5年 松沢ゆか
- 正野小 5年 山中淳子
- 二名津小 6年 宇都宮憲子
- 申 小 6年 山下美奈
- 正野小 6年 山下志麻

佳作(11点)

- 二名津中 1年 河野千恵
- 二名津中 1年 水本加奈
- 三崎中 1年 山下美登
- 申 中 1年 阿部美和子
- 二名津中 2年 水本幸恵
- 三崎中 2年 小西由紀
- 三崎中 2年 浦田加代
- 申 中 2年 大岩由紀美
- 二名津中 3年 増田淳子

書写作品(中学校の部)

町長賞(2点)

- 三崎中 3年 横山洋子
- 申 中 3年 前田美千代

教育長賞(2点)

- 申 中 1年 木村英晴
- 三崎中 3年 谷川圭子

佳作(15点)

- 二名津中 1年 宮脇城二
- 二名津中 1年 垣内一将
- 三崎中 1年 清家志穂
- 三崎中 1年 向井麻美
- 申 中 1年 梶原朋代
- 申 中 1年 阿部美和子
- 二名津中 2年 川名理恵
- 申 中 2年 阿部 錠
- 申 中 2年 安部由美子
- 二名津中 3年 大岩由紀美
- 二名津中 3年 増田淳子
- 三崎中 3年 出海美紀
- 三崎中 3年 谷川圭子
- 申 中 3年 山下美智子
- 申 中 3年 前田美千代

松山地方事務局長賞
二名津中 3年 山西美穂

愛媛県人権擁護委員連合会長賞
三崎中 3年 谷川圭子

八幡浜人権擁護委員協議会長賞
申 中 2年 大岩由紀美

